

交流センターだより

おおとし



題名：たぬきからの手紙
緒方 菜々恵さん
(大歳小学校)

No.114
平成30年
9月号

発行 大歳地域交流センター TEL 922-4035 FAX 922-4036 人口 13,628 世帯数 6,555
開館時間 8時30分～17時15分 (行政窓口) TEL 922-2461 平成30年8月1日現在

第32回おおとし夏まつりが開催されました！

～ステージアトラクション～

8月4日(土)に開催しました。準備や運営にご協力いただいた皆さん、大変ありがとうございました。



定期利用団体の皆さんによるステージ上のパフォーマンスで会場は終始お祭りムードに包まれました！可愛らしいダンスや美しい歌声などで来場者を魅了し、会場からは拍手喝采でした。

～出店も大盛況～

～盛り上げてくれた人にスポット～



スポ少や商工会など14団体が出店し、来場者の皆さんはカキ氷やステーキを食べたり、金魚すくいやわなげで楽しんでおられました！



もちまきをするこども実行委員長！抽選会も券を引いたり、1日頑張ってくれました！

公募した浴衣娘4人が抽選会や本部の手伝いをしてくれました！



夏まつりと言えば盆踊り。朝田神社の宮成さんがやくらの上から盆踊りを盛り上げくれました！

母推さんの子育て応援講座

～ベビーマッサージ教室～

赤ちゃんやさしいふれあいを楽しみませんか？

日時：9月12日（水）

10時～12時（受付9時30分～）

場所：大歳地域交流センター 2階 和室

対象：2か月～1歳までの乳幼児と保護者

持参物：バスタオル、飲み物、オムツ

定員：15組（先着順）

講師：小林恵美子（微笑療整院）

申込：大歳地域交流センター

（TEL 083-922-4035）

※9月3日（月）から申込み受け付け



海辺の教室 参加者募集！

海辺のスポーツ体験をしてみませんか？

日時：9月16日（日）9時～15時

※雨天の場合は、中止とします。

場所：秋穂中道海水浴場（あかせビーチ）

※現地集合・解散のため、各自で車での移動をお願いします。案内地図は、大歳地域交流センターにあります。

内容：スタンドアップパドルボード、ビーチサッカー、周辺清掃

対象：大歳地区在住の親子

参加費：大人500円、子ども300円

定員：50人

持参物：昼食（おにぎり）、飲み物、帽子、運動靴、タオル、着替え

スタンドアップパドルボードをされる方は、水着、長袖、短パン

共催：大歳小PTA、大歳小おやじガンバル会

申込：大歳自治振興会



（TEL 083-920-1700）

※9月7日（金）申込締切

花壇審査の結果を報告します！

7月30日（月）に大歳地区花いっぱい運動の花壇審査を行いましたので結果を報告します。自治会、子ども会、福寿会から10花壇のエントリーがありました。

また、中矢原子ども会と岩富子ども会は山口市花壇コンクールでも上位入賞となり県に推薦されました。おめでとうございます！

優秀賞：中矢原子ども会、下湯田自治会

優良賞：岩富子ども会、高井自治会

下湯田4班花壇

努力賞：上湯田上自治会、矢原住宅自治会

勝井自治会、朝田福寿会、坂東自治会



歩数アップサポート 参加者募集！

～日ごろの運動不足を感じてませんか？～

忙しい皆さんが生活の中で少しでも歩数アップできるよう支援します。

期間：10月1日（月）～12月31日（月）

内容：自分の目標を決め、毎月、歩数または歩いた時間を記入した記録表を提出する

対象：市内に在住・在勤・通学している方のうち、定期的な運動習慣がない方

参加費：無料

※ただし、記録表の郵送料は実費負担

申込：申込書に必要事項を記入し、9月28日（金）までに各保健センターまたは各地域交流センター及び分館の窓口持参又は、郵送・FAX・メール・電話で申し込み。

問い合わせ：山口市保健センター

（TEL 083-921-2666）

（E-Mail kenko@city.yamaguchi.lg.jp）



大人の居場所からのお知らせ

～9月はカラオケパーティー～

9月は皆さんでカラオケをしましょう。歌ってストレスを発散しませんか？

どなたでも参加できますので気軽にお越しください！

日時：9月1日（土）

13時30分～15時30分

場所：大歳地域交流センター

1階 講座室

内容：お茶をしながらカラオケ

参加費：100円

問い合わせ：大人の居場所 代表 大窪

（TEL 080-2904-8193）



太陽クラブからのお知らせ

～講師を招いてリトミック～

リトミックとは、スイスの音楽教育課が開発した身体を使って音楽を楽しむ教育で、心と身体のバランスを整え、集中力を身に付けることができます。ご参加お待ちしております！

日時：9月28日（金）

10時～13時

場所：大歳地域交流センター 2階 和室

講師：梅田よしえさん

持参物：飲み物、お弁当（食べる方のみ）

対象：未就園児の親子

申込：太陽クラブ 代表 山根

（TEL 080-5207-5059）



市民登山教室 参加者募集！

～「鶴見岳」と「御前岳、釈迦岳」に登りませんか？～

今年は九州中央部の二大名山の周回登山です。紅葉も望める登山を楽しみませんか？

目安として、登山歴3年以上、5時間程度の登山ができる中級者向けの行程です。

日程：10月27（土）～28（日）

内容：1日目…鶴見岳、虹の宿・ホテル花景色泊 2日目…御前岳～釈迦岳

※山口～現地までの往復は大型バスです。

定員：先着35名 ※参加者が20名以下の場合は中止します。

参加費：2万6千円

主催：山口山岳会 ※株式会社LEONと共催で開催します。

申込方法：往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・登山用カップ（上下）・登山靴・ザックの有無を記入のうえ、9月26日（水）までに、大歳地域交流センター（〒753-0861 山口市矢原1407-5）までお申込ください。

問い合わせ：山口山岳会 代表 阿部（TEL 090-9460-3381）

○事前説明会について

日時：9月30日（日） 9時00分～11時30分

場所：大歳地域交流センター 2階 講堂 ※登山参加者は必ずご出席ください。



【大歳地区9月の行事予定】

1日（土）大人の居場所（13:30～15:30）

2日（日）第12回山口市体育大会

3日（月）燃やせないごみの日

12日（水）母推さんの子育て応援講座（10:00～12:00）

13日（木）金属・小型家電製品の日

14日（金）ぶっくん来館日（15:20～16:00）

15日（土）大歳地区敬老祝賀会

16日（日）海辺の教室（9:00～15:00）

19日（水）びん・缶の日



20日（木）古紙ペットボトル分別収集（大歳①）

21日（金）パソコン相談（10:00～12:00）

22日（土）大歳小学校運動会

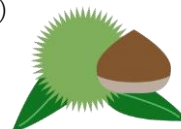
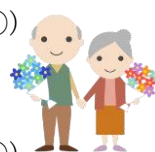
27日（木）古紙ペットボトル分別収集（大歳②）

28日（金）子育てサークル太陽クラブ（10:00～13:00）

28日（金）ぶっくん来館日（15:20～16:00）

29日（土）第5回交流列車おおとしまつり

※木曜日はプラ容器包装分別収集



大歳での牛馬の守護

牛馬と言うと、現在では全く見られなくなって食肉用の牛や乗馬用の馬しか脳裡に浮かばないことでしょうが、ついこの間まで農業にとって非常に貴重なものでした。そこで、農村では牛馬の守護のため、種々の手段をとりました。その一つですが、古文書、「年中吉凶記録」によると、宝永3（1706）年、「黒川村八幡宮^{註1}念仏踊仕法」が定められ、毎年踊りが実施され、ご利益があった、とあります。この念仏踊りの発端は、生活イコール農作に必要な牛馬が「赤いカニ」^{註2}の出現で突然気絶して死亡するので、そうならないように念仏踊りを奉納したと、ありました。牛馬が、心臓麻痺を起こすこともあるでしょうが、多くは湿度が高いので疫病に感染し易く死亡に至ったのでしょう。この念仏踊りは、毎年続いていましたが、宝暦9（1759）年、大海の赤崎社^{註3}へ奉納に行った時、喧嘩となり、刀で傷つける事件が起こり、この赤崎社への奉納はその後取りやめにしたそうです。しかし、公儀へ願い出たところ、同年9月15日に古社^{註3}で奉納して良いとの許可が得られた、とあります。

享保10（1725）年では、牛馬が多数死亡し、日照りが続いたので、四社へ腰輪踊りを奉納したら、その日のうちにご利益があった、とあります。降雨があったのでしょうか、この時から腰輪踊りをして牛馬の守護を祈願したのでしょうか。

さて、念仏踊りの仕方は、百軒の氏子を黒川市上、黒川市下、田屋島、福良^{註4}の四つに割り、25人が担当し、太鼓を打ちながら内1組12人が棒を使って踊り、他の者がその間警固に当たります。太鼓打ちはその年々で担当者を決め、衣裳は袴・足袋・脚絆・帷子を着けて踊りました。踊る場所は、黒川八幡宮・高倉荒神社^{註5}・古宮八幡宮^{註6}・最明寺・古曾坊・市の薬師^{註7}・市の恵比寿^{註8}・水神様^{註9}・竜軍^{註10}・氏子が属する堂や社でした。

念仏踊りの踊り方は、記述がありませんので、不明ですが、鉦・太鼓の音に合わせ棒を振って体を動かすのでしょうか。その後、腰輪踊りを行っていますが、その腰輪踊りは、現在、無形文化財として有名な陶の腰輪踊りが太鼓・鉦を鳴らして踊る様子を観て似たようなものだと想像できると思います。

註1、所在地は定かではありませんが、最明寺の南東の方向にあり、後に岩富八幡宮とも。

註2、「赤いカニ」とは、海水と淡水が接する所に生息する「ベンケイガニ」でしょう。朝田川が樫野川に流入する「潮境」と呼ばれているところで、干拓が進む前はここまで海水の影響がありました。

註3、元和7（1621）年、秋穂大海浦の赤崎大明神より平野の赤崎の地に勧請。明治39（1899）年内務省令により日吉神社に合祀されています。田屋島、福良の二部落は平野日吉神社の氏子に変更。

註4、樫野川の流路が北西に移動したため、現在では田屋島（フジグランの辺り）、福良（ヤマダ電機の辺り）が大歳側から離れた形態となっています。



現在の平野日吉神社。赤崎社が合祠され、田屋島・福良は、ここの氏子になっている。

註5、平川小学校より東北にあります。

註6、これが赤崎社に該当するかは不明。

註7、黒川市公会堂の南東にありました。

註8、当時より少し移動していますが、現在、農協の北西側にあります。

註9、現在の朝田神社のところにあった。

註10、不明。

（参考文献）「郷土大歳のあゆみ」384頁、大歳自治振興会発行。「年中吉凶記録」、古曾坊田中家所有。

大歳史談会（文責：井手明雄）